

食事による循環器疾患リスク予測ツールの一般公開 -NIPPON DATA 研究より-

本学 NCD 疫学研究センターの三浦克之センター長が研究代表をつとめる厚生労働省指定研究 NIPPON DATA 研究ホームページに「食事による循環器疾患リスク予測ツール」を一般公開しました。国民の皆様や保健医療従事者に活用いただけるよう、広く報道いただきたく、よろしくお願いたします。

本予測ツールは、国民栄養調査参加者を対象とした長期追跡研究 NIPPON DATA80 から公表された下記論文の結果をもとに作成しました。本研究は、令和 3-5 年度厚生労働行政推進調査事業費補助金（循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業）（指定型）「国民代表集団のコホート研究によるウイズ・コロナ時代の健康格差・健康寿命の規定要因の解明および健康調査のオンライン化の検討：NIPPON DATA80/90/2010」において実施されました。

Kondo K, et al. Cardiovascular Risk Assessment Chart by Dietary Factors in Japan -NIPPON DATA80-. *Circ J.* 2019; 83(6): 1254-1260.

食塩、魚、果物、野菜の摂取状況を選ぶことにより、脳卒中・心臓病などの循環器疾患リスクを予測します。リスクのレベル別にコメントが表示されます。また、食事の改善によりリスクがどのくらい低下するか確認できるようになっています。

本ツールは一般国民および保健医療従事者の方に広く利用いただくために作成しました。一般国民においては、個人の食事から将来の循環器疾患リスクを予測し、食習慣の改善に役立つツールとなっています。また、栄養指導や保健指導の現場において、健康管理担当者が食事の改善を指導する際に活用いただけるツールとなっています。本予測ツールが、国民の疾病予防・健康増進の一助となれば幸いです。

食事による循環器疾患リスク予測ツール：

<https://shiga-publichealth.jp/nippon-data/diet-tool/>



(別紙) 内容詳細 (送信枚数：本紙を含む2枚)

《詳細に関するお問い合わせ先》

滋賀医科大学 NCD 疫学研究センター
予防医学部門 三浦克之、近藤慶子
TEL：077-548-2191

《プレスリリース発信元》

滋賀医科大学 総務企画課広報係（上嶋）
TEL：077-548-2012
e-mail：hjkouhou@belle.shiga-med.ac.jp

